

1) 高架下利用と南北・東西自由通路について

意見	対応方針
トイレを高架下部分の顔となる南口広場に面した場所に設置することでよいのか。高架下の店舗施設等のものと一般の利用者と兼用することが考えられるのではないかな。	今後進められる高架下施設の配置計画と合わせて、関係事業者と協議しつつ検討する。
LRTとガラスで仕切る場合、光の反射と自然光に配慮してガラスの存在を忘れさせるような工夫が必要。	駅利用者の視認性を確保しつつ、ガラスの設置範囲を検討し、空調・照明計画等との調整を図っていく。
他の駅では改札を出て店舗などがあり、賑わいが創出されているように見えるが、富山の場合、LRTだけでは寂しいのではないかな。南北自由通路での店舗の配置については、ルール等を含め十分詰めて欲しい。	イベント等に対応できるような可動型店舗などについて検討し、南北自由通路からの見通しとバランスを考慮して配置計画等を考える。
東西自由通路を通る人について、商業スペースへどのように目を向けてもらうかを検討して欲しい。	東西自由通路に面する店舗配置計画について関係事業者と協議するとともに、サイン計画や東西自由通路の壁面利用等について検討する。

2) 富山駅交通広場の計画検討について

意見	対応方針
タクシーを一括して西口広場に集約する案についても検討して欲しい。	西口に集約する案については、現行案と比較検討を行い、メリット・デメリットを整理する。(別途資料)

3) 富山駅における南北軌道の一体化について

意見	対応方針
運行形態、運行ダイヤ、歩行者動線、横断場所等を検討するにあたっては、LRTの安全性の確保を最優先にし、移動利便性、快適性にも配慮して、具体的に詰めて欲しい。	軌道経営者をはじめとする関係機関と協議しつつ、今後検討する。